



2021年8月3日

各 位

上場会社名 昭和電工株式会社  
コード番号 4004 東証第1部  
代表者 取締役社長 森川宏平  
問合せ先 財務・経理部 IR室長 田沼隆昇  
TEL (03) 5470 - 3323

### 連結業績予想の修正および特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、最近の景気動向を踏まえ2021年7月8日に公表した2021年12月期第2四半期累計期間および2021年12月期通期連結業績予想を修正いたします。

また、特別損失を計上することとなりましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2021年12月期第2四半期累計期間連結業績予想の修正

##### (1) 2021年12月期第2四半期累計期間連結業績予想

(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2021年7月8日発表)	百万円 695,000	百万円 34,000	百万円 35,000	百万円 △16,000	円 銭 △109.68
今回修正予想(B)	693,000	47,000	50,000	△14,000	△95.97
増減額(B)－(A)	△2,000	13,000	15,000	2,000	
増減率(%)	△0.3%	38.2%	42.9%	－	
ご参考 前期第2四半期実績 (2020年12月期第2四半期)	326,621	△25,795	△43,225	△54,575	△374.11

##### (2) 前回予想との差異の理由

売上高は前回予想並みで推移している一方、営業利益はその他セグメント以外の全セグメントで増益を見込みます。特に、昭和電工マテリアルズセグメントは半導体関連事業において需給タイトな状況が続いており、また石油化学セグメントにおいては原料ナフサ価格の上昇を受け製品価格が想定を上回ったことに加え製品需給が堅調に推移し、それぞれ増益を見込んでおります。

これを受け、経常利益は営業利益並みの増益を見込んでおりますが、前回予想と比べ特別損益において100億円程度の損失増加を想定しており、親会社株主に帰属する当四半期純損益については若干の増益となる見込みです。

## 2. 2021年12月期通期連結業績予想の修正

### (1) 2021年12月期通期連結業績予想

(2021年1月1日～2021年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2021年7月8日発表)	百万円 1,345,000	百万円 68,000	百万円 64,000	百万円 △14,000	円 銭 △95.97
今回修正予想(B)	1,400,000	85,000	82,000	△25,000	△171.37
増減額(B)－(A)	55,000	17,000	18,000	△11,000	
増減率(%)	4.1%	25.0%	28.1%	－	
(ご参考) 前期実績 (2020年12月期)	973,700	△19,449	△43,971	△76,304	△523.06

### (2) 業績予想修正の理由

売上高は、石油化学セグメントはナフサ価格の上昇を背景にエチレン等主要製品価格が想定を上回り、無機セグメントでは黒鉛電極は需給タイトな状況を受け販売数量が増加、昭和電工マテリアルズセグメントは半導体関連事業において需給タイトな状況が年後半も継続し、それぞれ増収を見込みます。

営業利益は、第2四半期累計期間を中心にその他セグメント以外の全セグメントで増益を見込んでおります。これを受け、経常利益は営業利益並みの増益を見込んでいるものの特別損失の計上もあり、親会社株主に帰属する当期純損益は減益となる見込みです。

### 3. 特別損失の計上

当社は、第2四半期累計期間において1月28日に公表したアルミニウムセグメント2事業において譲渡損失25億円程度を見込み、また昭和電工マテリアルズセグメントのモビリティ事業における固定資産の減損損失約35億円を計上します。

また、当年下期(7～12月)に特別損失として、昭和電工マテリアルズセグメントにおいて150億円程度の追加の事業構造改善費用の計上を想定しております。

以 上

(ご参考) 2021年12月期通期連結業績予想 セグメント別売上高、営業利益 (連結)

売上高

(単位：億円)

セグメント	2021年通期連結業績予想			前期実績 (2020.1~12)
	前回予想 (2021.1~12) 2021.7.8発表	今回予想 (2021.1~12) 2021.8.3発表	増減	
石油化学	2,250	2,650	400	1,934
化学品	1,710	1,800	90	1,558
エレクトロニクス	1,120	1,150	30	974
無機	870	1,000	130	829
アルミニウム	670	750	80	802
昭和電工マテリアルズ <sup>※</sup>	6,310	6,500	190	3,027
その他	940	400	△540	1,073
調整額	△420	△250	170	△460
計	13,450	14,000	550	9,737

営業利益

石油化学	160	170	10	49
化学品	180	195	15	135
エレクトロニクス	135	155	20	91
無機	75	120	45	△323
アルミニウム	60	75	15	4
昭和電工マテリアルズ <sup>※</sup>	190	265	75	△63
その他	7	2	△5	12
調整額	△127	△132	△5	△100
計	680	850	170	△194

注. 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提として作成したものであり、実際の業績につきましては、さまざまな要素により、予想数値と大きく異なる場合があります。業績に影響を与える要素には、COVID-19感染症拡大が世界経済に与える影響、経済情勢、ナフサ等原材料価格、黒鉛電極等製品の需要動向および市況、為替レートなどが含まれますが、これらに限定されるものではありません。